

琵琶詩吟名匠録

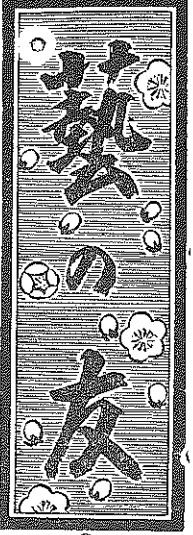
- 日本琵琶楽協会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話三七八九番
薩摩正絃会 事務所 東京都港区西新橋一丁目一〇七番 電話三七八九番
城山会本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
長城流琵琶詩吟一誠会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
岳英伊藤長四郎 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
薩摩琵琶錦水会本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
吉水流家 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
薩摩琵琶正絃会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
理事 辻 靖 剛 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
自宅 185 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
事務所 185 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
前田秋声 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
蘇川流琵琶本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番
田邊錦波 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話四四四〇七番

- 鶴派琵琶師会本部 会主 鶴田錦史 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
大館派琵琶洲楓会本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
家元大館洲楓 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
150 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流大館派教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
前田洲月 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
166 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
琵琶、詩吟教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
108 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
大館派琵琶、詩吟 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
洲楓会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
359 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
大館派琵琶、詩吟 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
154 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流大館派琵琶 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
133 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
松崎洲陵 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
大館派琵琶、詩吟 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
160 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流大館派琵琶 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
150 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
彼ノ矢洲友 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
166 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
中村洲心 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番

- 錦心流琵琶教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
105 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
琵琶、詩吟教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
060 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
古水針谷詩吟 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
370 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流蓮水会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
662 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
573 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
宗家人谷錦鳳 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
414 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
薩摩琵琶、正絃会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
104 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
空城流吟舞詩吟斗空会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
010 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
宗家村上空城 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
薩調四絃玉山会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
171 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流一水会中央支部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
幹事長 戸谷曙水 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
110 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番

- 薩調琵琶 詩吟晴風会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
164 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
望月啞江 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
125 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
吟詠、吟舞 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
125 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
菊水流本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
125 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
北陸琵琶同好会本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
916 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
会 長 田中 歴水 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
920 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶、詩吟教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
930 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶、詩吟教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
920 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶、尾州葵会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
466 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
鎌倉琵琶 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
春山会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
243 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
237 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
愛吟会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
249 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶教授 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
249 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番

- 日本琵琶振興会本部 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
343 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
吟詠教授、吟松会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
430 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
会 長 中村 松聲 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
116 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶速水会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
141 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
錦心流琵琶、澄水会 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
111 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
薩摩琵琶派 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
332 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
会 長 石坂 南水 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
113 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
弘 沢 雨 水 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
233 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
国 風 流 詩 吟 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
日本錦古流皆伝教師 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
375 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
四方田錦隆 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
124 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番
薩摩琵琶 事務所 東京都港区芝公園一丁目一〇七番 電話三七八九番



琵琶特集 七月号

伊藤長四郎先生慶祝記念大会は 豪華絢爛の繪巻舞台で大盛儀

芸道五十年の成果輝く偉大な祝典



(伊藤長四郎師)

当代吟詠界の至宝であり大御所の權威の徳望家である一誠流宗家一誠会々長伊藤長四郎先生の吟道五十年、藍綬褒章受章、古稀、一誠会創立四十周年の四重の慶祝記念大会は、既報の通り初夏の風薫る五月三十日午前九時より東京神田共立講堂大会場に於て挙行された。この日皇月空の快晴に恵まれた会場前面には祝贈の数々のお祝花、御祝品や一誠会各会旗が所狭しとならび、会場舞台前もまた御祝いの花が見事であり先生の偉大な仁徳と人気を誇示されている。

同日く岡田一紫氏司会で始まる。第二部記念式典は、舞台中央に一誠会より伊藤先生へ贈る先生の「寿像(被幕)と右に故ナカ夫人の写真を、向って右手に主な来賓約三十名、左手に一誠会の主な幹事二十余名が列席して幕あけ、一誠会理事長柴田一秀氏の開式の辞同副会長遠藤一修氏が大会々長挨拶あつて寿像の除幕が柳原麻史江嬢の手で行われ満場の拍手湧く。笹川鏡江女史より寿像へ花束の贈呈があり、記念品贈呈が岡田正篤笹川良一、吉村時子(不参)、柳原勝逸、猪口篤志、菅原雪山、廣橋真光、大島宗一、大野恵造、溝口寛、故古川太郎の諸先生へ行われ、更に一誠会物故会員へ黙禱を捧げ、宗家御挨拶は名代伊藤貴美子医学博士が述べられた。来賓祝辞は日本吟詠舞詩吟連盟各名譽会長開院純仁、全国師友協会々長安岡正篤、日本吟詠舞詩吟振興会々長笹川良一、日本吟詠連盟理事長佐々木孝吾の諸先生と菅原雪山諸宮一郎、瓜生田山松、柳原勝逸諸氏が述べられ、一誠会副理事長柳原一静さんの開式のことばで式典は終つた。

追善会、東京橋会、女流の筑前琵琶紅会十周年記念会、若水師のりサイタル、鶴田錦史師の会等が主催しての何れも満員の好人氣で成功している。この各大会の成功にも優れた榮譽は三月二十六日に文部大臣より鶴田錦史師が受けた芸術選奨の文部大臣賞である。琵琶界で此の賞を受けたのは鶴田師が始めて同好者は大いに祝福すべきであつた。勿論一部有志の間に祝賀会の企画もあつたが鶴田師より固く辞退されたので立ち消えに終わったのが眞実。この辞退に就いての眞相は同好中に師の榮譽に対し衷心より慶賀の意表者が少なく企画発意者の迷惑を考慮されたの辞退と判つた。▲礼節信義を重んじる情操教化芸術の琵琶愛好者である人道精神鼓吹の指導的立場の人が同志の慶びを共に喜びたい来ぬようではその人格が疑われる。▲兎角戦後の日本人の義理人情が薄くなり礼儀も乱れ勝ちとなつて来たが自己本位の処世術では対社会は永続至難だ。▲琵琶界の内には先生と呼ばれると如何にも偉い人になつたように錯覚し慢心して自省を忘れる人も見受けられる。▲斯界には無形文化財(国宝)的存在の大家が何人居られると考へられるがこれを推進する大きな強力団体が組織されてないのが残念である。▲団体の力なくして一個人の推挙で勲功賞の授与は望むべくもないであらう。▲吟詠界の大御所と敬称される一誠流宗家伊藤長四郎先生が去る五月三十日に吟道五十年、藍綬褒章受章、古稀、一誠会創立四十周年と四重喜びの慶祝記念大会を神田共立講堂で一誠会主催で開き満員の盛況であつた。当日の参加者は主催側以外、全国各地の吟詠大家や伊藤先生の親交名士等であつた。眞情が籠つた美しい集いであつた。その伊藤先生の受章された藍綬褒章は師の五十年の努力と至誠で多くの国民の精神を淨化し国家に奉仕せる功績に対する表彰である。▲推挙申請者は日本吟詠舞詩吟振興会々長笹川良一先生と聞く。▲伊藤先生の高潔円満な御人格と至善の輝くところは、あるが吟界に笹川会長さんの如き強力にして御立派な方が居られたからこそ受章の光榮にも浴されたい。▲よろこばしく感じる。▲琵琶界の皆々も斯道何十年と蒼蒼すような古風自慢話でなく世人の範となる様な社会福祉への貢献に努力が出来ないものである。▲最も根元は正しい礼儀からである。▲梅雨と夏が過ぎれば直ぐ涼風吹く秋が来て各流派の大会の幕があくのが近い。▲全国大会の序幕は筑前橋会で九月五日広島市で開かれる。▲筑前琵琶同好会の大会は十月十五、十六日の両日東京新宿の厚生年金会館にて。▲錦心流一水会の錦心祭全国大会は十一月六日東京上野公園の日本美術協会ホールに於て開催が決つた。▲これらが琵琶界の三大行事で他に幾多の催し事もある。

水藤枝水師転居 東京上野桜木町の先生で有名な水藤枝水師(琵琶界の大元老)はこの程東京都北区上中里一ノ二五ノ一三の新居へ移転された。電話四六〇四七番。郵便一四。

昭和四十六年七月一日発行

編集兼発行 鈴木著士

東京都練馬区豊玉五五ノ十一

友の友社

筑前琵琶紅会の 十周年大会記念



(写真説明) 東京の筑前琵琶紅会の創立十周年記念演奏大会は、前

号報道の通り四月十日午前十一時より新宿伊勢丹ホールに於て開催され、押田旭翁女史を主軸とする原田、原、原島、田中、小笠原、仲川、青山の各女流同人と協賛の水藤、若水の二巨頭、助演に吾妻宮武、都の三名手と新鋭数名等が出演、満場立錫の余地なき大人数で成功を収められた。写真は当日の記念で(前列)向って左より青山旭光、原島旭雄、原田旭柳、押田旭翁、会長鍛冶治一、原旭湖、小笠原原星、田中旭千栄、仲川旭朋、宮武旭豊(後列)左より四人目若水松松、吉川英史、吾妻江風、司会鈴木健二、NHKアナウンサー、水藤錦繡の諸氏で、他は助演諸氏である。

満員の大人気

鶴田師の琵琶会

新鋭の巧技好評

国民精神の昂揚、情操教化促進を主眼として琵琶芸術の振興と向上にと十数年間に亘り、多大の犠牲を払いつつ斯道一筋に尽力され続けている東京琵琶の名人鶴田師史女史は、錦史会を創立して特長ある鶴派の教導を拓かれ、三寿会を創設させて有望演奏家の伸張に力を添えられ、新人養成のためにと新樹会を主宰され、毎月自宅で研究会の催しも七カ年に及ぶなどその他優秀演奏家特出の公演を実施されるなど東京中心の演奏会のほか、遠くは欧米各地、国内でも九州から北海道にまで活躍されているその功績の大なるは茲に言うまでもないが、その鶴田女史が主催の演奏会が五月二十八日夜六時半より上野本牧亭にて催された。出演者は門下の錦史会員六名、大館師門下一名、一水会員四名の十一名で、奏曲九曲であった。



(鶴田師史女史)

年の「西郷隆盛」は、吉川良和青年の絃で真剣の熱演、演技の感所をよく掌握し、新人ながら中々巧みな技であり拍手も多い。半田史菜さんの「扇の的」独奏は、久し振りの出演で慎重な歌、絃共に優れ、快心の奏曲で賞讃の拍手盛んであった。大館師門下の松崎洲陸氏「竜の口」は、派手な節調ではないが多年洗練の技は歌節、弾法共に閑暇を見せず、流石に中堅名手の優技を發揮された。一水会女流笹本水さんの「小栗栖」は美声の人氣者だけに幕あけから明るい雰囲気場内に漂う。歌う節調にも幾分改新の妙味が窺われ

進境を示し、満員の愛好家を喜ばせ声援の拍手も多かった。石坂南水氏の「湖水乗切り」、この人の声色に特徴のサビと氣品があり演技も高尚であり巧みである。然しこの日の技は調子に乱れが出たのはどうしたのであろう。友吉澄水氏の「大楠公」。東京琵琶界の各派を通じて最も特色ある調節と美声の大家は友吉氏で、当代人氣の第一人者であり、地方にても同氏の秀技が第一に喜ばれるのが事実であり又歓迎もされる。公演の選曲としては大楠公より新撰組を推薦するが素晴らしい人氣であった。山口連水氏の「羅生門」。山口氏は一水会本部の長老組の一人で古参理事、琵琶一筋の専門家であるだけに、研修両道の熱の入れ方は尋常一様でなく、従って芸の取扱も慎重であり巧みである。全国多数の名手中に山口氏程の優技者は少ないであろう。何の曲でもござれば流石に専門家である。当夜は満員の盛況で、愛好家は鶴田師の徳を讃え感謝していた。

水藤師一門の さくら会の公演

水藤錦繡名人指導の「さくら会」の演奏会が初夏六月四日夕五時の演日本室町の第一証券ホールに於て催された。出演は門下第一の名花新部桜水さんの「柿しぐれ」を序奏に、水藤五郎青年の歌「隅田川」を宗家錦繡師の絃で熱演。小島種舟さんの現代小曲「増輪」。新部桜水、藤波桜華、水藤錦繡と

七月中旬に開く 全道琵琶大会

山崎紅水師主催

戦後の国民思想の高揚と精神安定と慰安のために琵琶芸術を以て立ちあがった北海道札幌市の山崎紅水師は、この主旨を全道に普及すべく呼びかけ全道琵琶名手運動が於て毎年七月盛夏の候に札幌に於て全道琵琶大会を挙行された。これには東京より榎本芝水大長老が出演される例であったが、今年は二十三回目の大会を七月中旬に洗行の予定であると。

若水師のリサイタルは超満員

現代琵琶界の声王と讃えられ、独得の整調美節で芸豪の定評を受け、人気昇天の概ある東京の若水松松師のリサイタルは、既報の如く五月二十二日午前十一時より新宿伊勢丹ホールに於て開催された。この日鼻月晴れの天候に客の出足を早めてか正午頃には会場の半を埋め、二時には満員の盛況で素晴らしい人氣である。舞台にも左右に祝贈の大生花が飾られ人徳を表された。開演は定刻に会員十二名の合吟「金州城」で開幕され、つ



(若水師)

づいて合吟四名乃至十名の吟が数題続き、十八名出場の琵琶入り合吟「異国の丘」で中堅会員の技量を發揮し、更に坂本さんの琵琶「菅公」と平賀松翠さんの琵琶「新撰組」で松松師の特長の妙味を示し、詩舞一題の披露あって第二部に入る。二部筆頭は若水師の吟詠「はたらけど」で琵琶と石川啄木の和歌と詠じて満場を感激させ大拍手。来賓吟詠は渡辺千風、白井耕雪両氏の各独吟あって予定が変更され、琵琶と吟詩入り「千鳥」、「大楠公」が上演、共に松松会長と会の中樞連が健闘されていた。更に松松会長の

琵琶「須磨の教養」の熱演で、美声と麗節の頂技を揮って満場の大家を恍惚と酔わせた。

元と名乗る天津八千代さん(前京都安田旭邦氏門下)が新曲舞踊詩「乱鴻」を歌と正統天津、小笠原恒旭、三絃岸屋志津松、振付と舞中村方作で上演、天津さん方振りの東京出演であり変った舞台衣裳で人目を惹いたが、伴奏者と呼吸合わず期待に反したのは惜しまれた。東京は諸芸の権威者多くいい加減の芸は許されぬ所である。浅野晴風、山下晴楓師弟の組合琵琶、勸進帳は東京では暫々公演されている晴風師十八番もの一つで洗練された名曲で、流石に聴衆を感動させた。東京の筑前琵琶紅会の選曲「大物の浦」は、絃州田旭翁、原田旭柳、歌原旭湖、原島旭雄、仲川旭朋、青山旭光、宮武旭豊さんと七名花の合奏で、落ちついた態度の上品な演技で好評を受けた。挨拶の先番は日本琵琶楽協合理事長辻靖剛翁、次が日本詩吟学院院長風巻本部長理事長渡辺岳神氏の両氏。若水師へ金盃贈呈が芸能顕彰会理事長鈴木次郎氏で若水会長を名聖宮本武蔵に譬えて二刀使いの名手と称え賞詞を述べたから大金盃を贈るなど流石に芸能界の長老の賞讃を示された。若水松松会長の謝辞であつて少短し、若水会長が大家の希望に答へて吟詠二題を朗誦、若水会、家旅、ヒイキ筋三者よりそれぞれ花束の贈呈を受けて面目を輝かす。演技は更に来賓の祝吟、錦琵琶宗家水藤錦繡さんの「時雨曾我」演奏、有

志の祝吟、若水会幹部級の詩吟、詩舞が上演されて大人氣を受け五時運ぐる頃終演となったが予想を上廻る大成功であった。

菊水流吟舞大会

絢爛の舞台絶賞

東京吟舞界に於ける女流司権者である人氣名匠の菊水流宗家永田吟流師の静岡支部では、六月六日午前十時半より藤枝市の市民会館ホールに於て菊水流吟と舞の大会を静岡新聞、放送局、教育委員会並に東京本部の後援で開催した。昨午静岡支部が開設され同市公会堂にて支部発大会を催し素晴らしい成果をあげ、永田宗家が故郷に錦を飾った余光もあり、今回の出演は鼓崎清風支部長始め支部全員

の力を入れようもすまじく、また賛助や来賓として出演されたものは赤心会、旭心流、岳心流、藤枝吟友会があり、来賓の舞と吟では中村静岡昭武館長、汐見流宗元、佐藤清水吟詠会長、杉田静岡吟詠会長、杉山岳南吟詠会長、円心流居合剣法宗家小橋日盛大信正とその他下、東京本部幹部根崎風会長、各主な幹部、琵琶の奏者は一水会支部の小川盆水氏、藤波桜華の宗家水藤錦繡師とその一門の水藤五郎、藤波桜華、林種豊、鶴声流宗家山本鶴声師等の各大家、尺八の堀井小三郎、東京吟界の巨星芹沢百華、小林心風、望月暉江の著名人、レコード出吟で笹川鏡江、レコード歌曲で三橋美智也の両大

超満員の盛況

加藤錦陽師大会

東京都三鷹市邦楽協会の役員で強力な琵琶芸術の推進者であり、名物男として有名な加藤錦陽師主催の琵琶演奏会が、青葉の五月九日正午より三鷹市民会館にて催された。この日五月晴れ好天に恵まれ入場者多く二時頃には超満員の盛況で声援の拍手頻りに起る。演奏は呉宛静軒老の「河内の宿」を

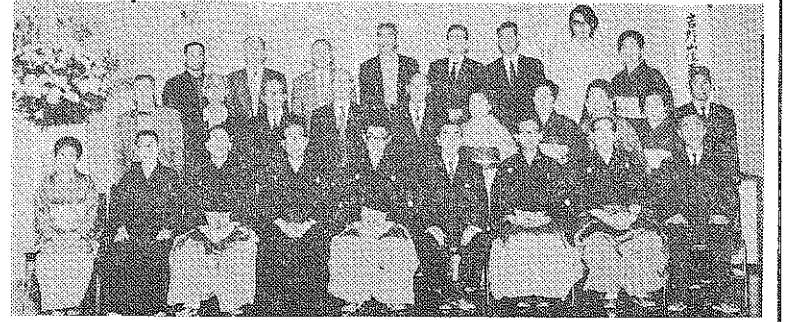


(加藤師)

靖国神社春大祭 奉納琵琶人

靖国神社春季例大祭は四月二十一日より三日間行われ、境内に生花展、ビルマ戦没英霊特別展、大相撲等も奉納されたが、祭典三日中は毎日各種芸能が奉納されて参拝者を喜ばせた。芸能は詩吟、舞曲、琵琶、吹奏楽、能と狂言、演劇、日本舞踊、謡曲、奇術等であった。琵琶奉納者は横溝瑞水、小林清水、大津旭紅、大野旭翠、橋上旭映、柳錦徳、高久穂芳、杉本淳美、薄井穂泉、大場穂苑、杉本淳水、内田翠水、朝倉神水、山崎典水、桑名洲聖、前田洲月、松本孝水、藤川晴水、野川瑞水、山元旭錦、城戸旭海、金子旭昭の諸名手で、世話役は杉山清峯、仲川秀邦の両名手であった。

北陸琵琶同好会二十周年記念



(写真説明)

富山市の実業家田中重次氏が会長の北陸琵琶同好会は創立二十周年を迎え北陸地区並に東京より斯界の名手連を来賓として五月九日富山市山王町日枝神社ホールに於て記念演奏会を催し大人気で好評を受けた。写真は当日の記念で(前列)向って左より田中重次、津田篤声(高岡)、田中重水(富山)、友吉澄水(東京)、石坂南水(東京)、水谷充水(金沢)、戸田碩水(滑川)▲(二列)左二人目より広田緑水、右瀬橋本、杉浦、長南、杉本、林田、竹田、細田の諸氏他である。

木下さん(鴨川の露)、松村さん(伊豆の御難)、押川さん(川中島)等熱心な演奏が五時過ぎまで続きまして、五時半より懇親の晩餐を共に歓談を重ね七時頃に終わった。

みのる書道教室の書道展を參觀す

圭秀書道教師東京都小平市の広瀬圭穂女史の主幹する「みのる」書道教室の第二回書道展が五月十二、三の両日同市公民館二階ホールにて開催され、広瀬圭穂主宰の書を始め一般出品に清水、近藤、浦野、鏡目、水越、森、赤羽、伊藤、古賀、杉田の圭号生、その他約三十名、高校生、中学生多数と特別作品に主宰者の恩師、西藤呉石先生作品並に西脇雲石、工藤敏石両氏作品各数点が陳列され、会場内には十余名出品の生花を配し、且つお茶の接待もあり參觀者を楽しませ賑わったが、出品作は美事な運筆が多く観者の精神をなごませるのに充分であった。

山口連水の三代代表大家等が出演された横須賀連盟琵琶代表の出演名手は山田幻水、曾我電城、平野鉦水、齋藤殊水、鈴木江水、石井桑水、土橋映水、若林旭洋、瀬谷香、安西錦峯の諸氏で、横須賀連盟、吟道会、老人クラブ等が後援され賑わった。

清吟会岩田会長(一)招待の慰勞一泊会

去る三月二十二日東京日本橋の第一証券ホールに於て開催された故山口錦堂師七回忌追善琵琶演奏大会は、山口師の高弟岩田錦呈師会長の清吟会の主催で、南錦露氏の配慮企画が成功し大人気を博した。岩田錦呈会長はこの日受けた清吟会並に関係同好有志の厚意に感謝の意を表すため慰勞一泊温泉旅行へ御招待された。六月七日午前九時十五分東京駅発湯河原温泉旅館清光園である。終日温泉に浴したり弾交に親しんだりで楽しみ、その夜は盛んな招宴が催され、接待され、一泊して帰京された。

追折のため追悼琵琶演奏会を計画し、近藤錦秋支部幹事長始め幹部とも協議した上去年五月二十四日東京本部の故宗家末亡人並に吉川理事長、金森幹事の来甲を得、近藤幹事長宅にて協議会を開いた結果九月二十四日に行うことに一決し逐次準備する事となった。

鈴木本社長父娘が伊東の入谷師訪問

本社鈴木社長は昨秋交通事故で入院以来、伊東市の入谷師宗家より再度の入院見舞訪を受けられたのでその返礼を兼ねて入谷家の新居落成と、静養中の夫人を御見舞にと五月二十七日午前七時四十分東京駅発伊東へ向い、市郊外の川奈の新邸を訪問二時間余対談し同日午後四時伊東急行列車で帰京された。

暑中交礼でお願い

ご愛読者皆様の御健勝をお喜び申し上げます。本年も恒例により暑中見舞の紙上交礼を八月一日付で発行し、皆様の御健勝を祝福申し上げます。御返事は六月三十日限り、お申込みは住所、氏名を明記、料金を添えて期間中に御申込みをお願いします。

芸の友社営業部

旭萃会東京本部 温習兼懇親会を

大阪の山崎旭萃師が指導されている旭萃会東京本部では、五月二十六日正午より東京新宿駅前中央口前尾津ビル歌舞練場に於て温習演奏会を兼ねた懇親会を催し、安藤光鶴本部長を始め光輝夫人、木下旭電、松村旭奎、花方旭路、佐藤旭天紅、川喜多旭麗、川

島旭章、糸日谷旭鏡、原田旭鳳、原島、野島、久保田、押川旭葉、上山旭壽の各会員と他数名、来賓に芸の友社鈴木社長、同令嬢、鈴木流泉、吾妻江風諸氏他数名出席され、山崎師統率で久保田、野島兩人による詩吟「金洲城」を慕あけに、川喜多さん(北の庄)、糸日谷さん(青葉の笛)、川島氏(大楠公)、原田氏(井伊大老)、花方さん(五条橋)、佐藤さん(大橋公)、川喜多さん(電の口)、

四絃富士会大会

横須賀の名士で作家として有名な瀬戸頭水翁が会長の四絃富士会では、琵琶と詩吟の会を五月三十日午後一時より六時まで富士見町二丁目の光栄会館に於て開催された。出演は上町吟詠会、各流派麗人、海星吟道会、湘南地区の新星会、愛吟会、旅和会、鎌倉流各会長、東京より輝派の輝輝師、正絃会の遠藤鶴東、前田秋声師代理

故窪田師追悼会 九月下旬甲府で

窪水会山梨県支部長として令名高く、窪水会切つての大家であり、義侠的性格の紳士で徳望厚く、琵琶界の人氣王であった甲府市の窪田錦亮師が、昨年七月十七日逝去され至宝を失ったが、支部長を継いだ志田錦輝氏は、故師のご冥福

の琵琶吟刺詩舞大会を五月十六日午後一時より栃木会館小ホールに於て開催された。この事に当り、横川県知事、植竹参院議員、森山代藏士、渡辺農林政務次官、小池宇都宮市長、河上県邦楽協会会長の諸名士が祝詞を寄せられていた。出演は第一部会員、第二部協賛来賓で四十五題が上演され、独吟、合吟、書道吟、華道吟、詩舞、劍舞入りの大舞台もあり盛んな拍手の声援で極めて盛会であった。

江島神社琵琶講 参加者と献奏者

東京港区巴町石田琵琶講店主石田春子さん講元の江の島神社琵琶講の献奏祭は、三年越しで今年復活し青葉蕨の五月二日江の島の神社

拜殿にて執行され非常な賑わいであった。琵琶講参加者は辻靖剛、鈴木春士両世話を始め池野谷吟岫同夫人、古家絃風、吉成登城、仲川秀邦、松倉康之、田辺錦波、生藤鶴東、須田誠舟、鈴木ワカ、遠清川のり子、山本、小沢錦弥、入谷錦鳳、山田幻水、前田秋声、平野鉦水、安藤光鶴、安藤光輝、高橋旺水、三門鉦葉、脇田鉦穂、姉崎鉦松、鈴木喜美子、田中旭嶺、齋藤よしえ、佐々木むつこ、若林旭洋、宮田旭壽、須田旭綱、徳山須田、寺井、エリザベス、長園、杵屋六幸、外十六名。

献奏者は辻靖剛(妙音并財天)、平野鉦水(重衡)、鉦水会一同(金剛石)、小沢錦弥(羅生門)、山田幻水(蓬萊山)、曾我電城(江の島并財天利生記)、杵屋六幸外で長唄(吾妻八景)(浦島)写真は当日の記念撮影で(前列)向って左立つ男の人より小沢錦弥、腰かけの人より山田幻水、田辺錦波、辻靖剛、石田春子、石田琵琶工江島神社宮司、鈴木春士、吉成登城、曾我電城、右端は平野鉦水諸氏と参加職員である。

(江島神社事務所前)。

小田原支部新役員

一水会小田原支部は石田月水支部長辞任により役員改選の結果左の通り決定した。

支部長、鈴木謙水▲副支部長、力石寛水▲幹事、石川雄水▲会計、片岡兼水▲幹事、石川雄水▲金子法水。城山鑑水▲相談役、杉山

一水会遠葉支部 設立総会で決定

湘南琵琶界の重鎮で逗子新和会々々長平野鉦水師は、近年新人の入門多く多忙となつたを機会に、逗子、葉山在住の同好と支部新設を考察東京本部へ支部設置の件を内



(平野鉦水師)

四絃富士会長に 土橋映水氏就任

横須賀市の名望人物者で詩人である瀬戸角馬氏が会長である四絃富士会は、五月三十日の演奏会終了後に瀬戸会長が突然会長辞任を申し出て、自ら指名で後任会長は土橋映水氏を推挙された。土橋氏は突然のことに当惑されたが結局承諾し会長を引受けた。瀬戸氏は同会顧問に推された。

愛媛琵琶連盟大会

愛媛琵琶界の巨頭佐藤晃絃会長の主宰する愛媛琵琶連盟では、東京筑前琵琶の名匠押田旭翁女士を迎えて四月二十五日午後零時半より松山市堀之内市民会館小ホールに於て春季琵琶演奏大会を開催し、佐藤晃絃会長、天野旭隆、押田旭翁、齋藤殊水、伊沢篤山、森脇旭、升久旭好、石塚旭奏、玉井旭藻、安養寺旭漢、栗田絃水、西森旭生、村上旭隆、白石旭優の諸名手他十余名出演し熱烈な真技を展開し満員の来聴者を楽しませ感謝と好評を受けた。

京都各派合同の会

京都琵琶協会の主催の各流派合同琵琶演奏大会は、六月五日京都府立文化芸術会館で開催され、京都會員の外京都、東京、大阪よりの著名手も協賛出演され賑わしい顔合せで人気を呼んだ。出演者は伊吹正陽会長以下筑前派の小林旭光、戸谷谷嶺、安住旭康、若宮旭登、田中鶴水、戸田旭公、梅原旭濤、矢吹華水。水也田流の美登里進水、錦心流の古谷寛水、中島真水、木村維水、植村真水、平井春嶺の會員諸氏と、協賛として京都関口瀧水、大阪阿部錦蝶、東京の佐須旭水、大坂阿部錦蝶、浅野晴風の五名であった。当日は金盃授与式(浅野氏)挨拶(伊吹会長)、祝詞(鈴木流泉代表)があり好人氣。

大阪女流さつき会 第八回演奏大会

大阪女流で結成している「さつき会」の第八回演奏大会が、一水会大阪、神戸西支部、錦心流関西振興会の後援で六月六日正午より北区天神朝陽会館にて催された。出演者はさつき会員の外、大阪神戸の一水会支部員、四明会、飯水会、東京並に名古屋の新興四名手等で、田中久子、菊地庸子、小西吟雨、松岡玲水、飯塚緑水、伊勢谷安江、中野滝水、森中志水、中西鉄水、久内舟水、中山鳳水、小川吟水、藤原英水、杉秀夫、東憲水、岡部錦輝、平山万佐子、前田絹水、三輪柘水、阿部勝水、水谷浩水、桃木耳水。

